

みんなでつなぐ「でんけん」

先人たちが守り育てたこの大なる遺産を、未来に向けて引き継ぐことが私たちの大きな願いです。伝建地区では、町並み保存の基本的な計画や具体的ななきまりごとなどを保存計画で定めています。さらに、みんなで創る歴史と文化を活かしたまちづくりを進めていきます。

「本保存地区の歴史的風致を生かしつつ、生活環境の維持、向上や新しい文化の創造、商業の活性化等総合的なまちづくりを進め、もって生き生きとした人間らしい生活環境の実現を目指す。このため、地域住民や市民と連携しながら不断の見直しを図り、蔵造りの町並みを現代の文脈の中に的確に位置づけるものとする。」

「川越市川越伝統的建造物群保存地区保存計画」(平成11年4月、川越市教育委員会告示第4号)第1章の5保存の方向より抜粋



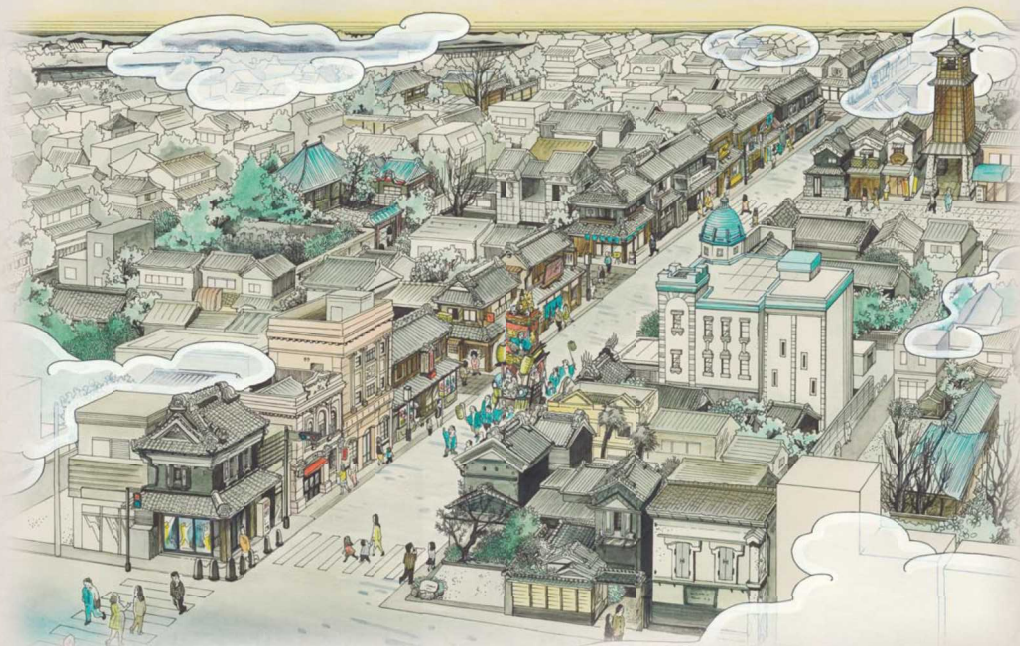
1991年ころの札の辻

提供：可児昌子氏



現在の札の辻

提供：小峰育彦氏



イラストはイメージです。実際の町並みとは異なります。

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



*この事業は独立行政法人日本芸術文化振興会の助成事業です。



重要伝統的建造物群保存地区選定20周年記念行事

でんけん川越 まちづくりシンポジウム

—— みんなで創る歴史と文化を活かしたまちづくり ——

令和元年 **12/1**日

会場

川越市やまぶき会館ホール



主催：川越市・川越市教育委員会
共催：重要伝統的建造物群保存地区選定20周年記念行事実行委員会
(元町1丁目自治会・元町2丁目自治会・幸町自治会・仲町自治会・川越町並み委員会・川越一番街商業協同組合・NPO法人川越蔵の会)





重要伝統的建造物群保存地区選定20周年記念行事

でんけん川越まちづくりシンポジウム

プログラム

- 13:00 開場
- 13:10 記念演奏 川越市立初雁中学校吹奏楽部
- 13:40 開会あいさつ
川越市 川合 善明 市長
20周年記念行事実行委員会 永谷 久 実行委員長
川越市議会 三上 喜久蔵 議長
- 13:50 基調講演① 福川 裕一 氏 「川越伝建地区の過去・現在・未来」
- 14:30 基調講演② 清永 洋平 氏 「伝建制度と都市遺産の保存活用」
- 15:10 パネルディスカッション「住民主体のまちづくり」
コーディネーター 福川 裕一 氏
パネリスト 清永 洋平 氏 中村 泰典 氏 長谷川 明 氏 原 知之 氏
- 16:25 閉会あいさつ
川越市教育委員会 新保 正俊 教育長



記念演奏

川越市立初雁中学校吹奏楽部



「一音入魂」をスローガンに掲げ、現在1年生18名、2年生14名の合計32名で、日々レベルアップを目指し活動中。7月の埼玉県吹奏楽コンクール西部地区大会で銀賞を受賞。8月には、東京ディズニーランドの「ドリーマーズ・オン・ステージ」の舞台で演奏など、積極的に校外の演奏会にも参加。



登壇者紹介



基調講演①／パネルディスカッション コーディネーター

「川越伝建地区の過去・現在・未来」

福川 裕一 氏 千葉大学名誉教授・川越市伝統的建造物群保存地区保存審議会会長

専門は都市計画・都市デザイン、特に歴史的な町並みの保全や中心市街地の再生。昭和62年(1987)一番街商店街が町並み委員会を発足した際、福川氏が監修した「町づくり規範」に基づき、建物や看板を整え商店街全体の歴史的な魅力を向上させた。



基調講演②／パネルディスカッション パネリスト

「伝建制度と都市遺産の保存活用」

清永 洋平 氏 文化庁文化財調査官

専門は都市史・建築史・文化財保存。奈良国立文化財研究所、文化庁、ICCROM(文化財保存修復研究国際センター(ローマ))を経て現職。本年度から重伝建地区の担当調査官として全国を駆けめぐる。

パネルディスカッション「住民主体のまちづくり」 パネリスト



中村 泰典 氏

倉敷伝建地区をまもり育てる会事務局長

岡山県倉敷市東町生まれ。グリーンハウス有限会社(音楽ソフト販売業)代表取締役。平成18年から倉敷伝建地区をまもり育てる会事務局長を務める。



長谷川 明 氏

京都明倫学区まちづくり委員会委員長

京都市中京区釜座町生まれ。家業の(株)長谷川繪雅堂(染色材料商)を継ぐ。平成24年に明倫地区地域景観づくり協議会を設立し、明倫学区まちづくり委員長を務める。



原 知之 氏

川越町並み委員会委員長

川越市幸町生まれ。家業の陶舗やまわを継ぐ。平成13年から同30年まで川越蔵の会4代目会長を務め、同29年から川越町並み委員会4代目委員長を務める。